

共用品推進機構だより 2018年07月26日(16)

目次

(53) 共用品推進機構関連記事

▽「ブログを更新しました！」

(54) その他、各種関連記事

▽「アズワン 多言語対応」

▽「自閉症の子ども ロボが感情把握／中部大学」

(55) 新刊紹介

▽『子どもの未来を変えるお母さんの教室 発達障害とグレーゾーン』

▽『大人の発達障害に気づいて・向き合う完全ガイド 新版』

---

(53) 共用品推進機構関連記事

▼「ブログを更新しました！」

・早稲田大学で講座

共用品ニュース(ブログ) <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>

---

(54) その他、各種関連記事

▼「アズワン 多言語対応」

理化学機器カタログ販売最大手のアズワンは、海外の製薬工場や研究所の

需要を取り込むため、多言語対応を急ぐ。顧客からの発注が急増しているベトナム市場向けに、現地語のカタログを展開する。今春からインターネットの通販サイトでは15カ国語の幅広い対応も始めている。従来は英語や中国語でのみ展開していたが、日系企業の新興国進出などの動きに合わせて、対応を急ぐ。

(日経産業新聞 7月25日9面より抜粋)

▼「自閉症の子ども ロボが感情把握／中部大学」

中部大学のイ・ジェリオン助教授は米マサチューセッツ工科大学 (MIT)、独アウクスブルク大学と共同で、自閉症の子どもに寄り添えるロボット用のソフトウェアを開発した。表情や心拍などから子どもの感情などを読み取り、セラピストに結果を共有することで療育の効率化を図る。1～2年をめどに国内外で数百件のデータを蓄積し、感情の理解の制度を増す。

(日経産業新聞 7月26日5面より抜粋)

---

(55) 新刊紹介

▼『子どもの未来を変えるお母さんの教室 発達障害とグレーゾーン』

発達が気になる子を伸ばすカギは「親子のコミュニケーション」にある！教育学、心理学、脳科学の知識と、著者の発達支援の経験をもとに、適切な対応を具体的に紹介する。子どもがぐんぐん伸びる暮らしの工夫も収録。

著：吉野加容子（よしの・かよこ）

発行：青春出版社

本体価格：1320円（税別）

ISBN：978-4-413-23093-3

▼『大人の発達障害に気づいて・向き合う完全ガイド 新版』

大人の発達障害の基礎知識を解説し、事例、本人や家族・周囲の人ができる対応方法の具体例を紹介します。誰もがすぐに利用できる記入式の基礎調査表・評価シートも掲載。DSM-5に合わせた新版。

著：黒澤礼子（くろさわ・れいこ）

発行：講談社

本体価格：1300 円（税別）

ISBN：978-4-06-512133-7

---

（編集後記）

27 日（金）～29 日（日）の 3 日間、毎年の恒例行事となっている国立科学博物館主催の「夏休みサイエンススクエア」へ参加します。

当日の様子は、後日ブログや情報誌『インクル』でご報告させていただく予定です。

サイエンススクエア自体は 8 月 12 日（日）まで開催しており、当日の参加が可能な企画もたくさんありますので、お時間があるときに足を運んでみてはいかがでしょうか。（田窪友和）

<サイエンススクエア公式ホームページ>

<http://www.kahaku.go.jp/event/square/>

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>